

ボーリング柱状図

調査名 高取公民館・老人いこいの家複合施設改築工事地質調査業務委託

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 3		調査位置	福岡県福岡市早良区高取1丁目327番2				北緯					
発注機関	福岡市財政局アセットマネジメント推進部施設建設課			調査期間	平成 27年 11月 9日 ～ 27年 11月 10日			東経					
調査業者名	株式会社東和土質 電話 (092-791-8015)		主任技師	福田智広	現代場人	右松太志	コア鑑定者	右松太志	ボーリング責任者	清澤隆満			
孔口標高	KBM +0.38m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 0° 90°	使用機種	試錐機	ワイビーエム製 YBM-05型	ハンマー落下用具	半自動型	
総掘進長	15.00m	度		向				エンジン	ヤンマー製 NFD-10型	ポンプ	ワイビーエム製 GP-5型		

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験						原位位置試験		試料採取			室内試験(ヶ月)	掘進日		
											深度 (m)	10cmごとの打撃回数			打撃回数／貫入量 (cm)	N 値	深度 (m)	試験名および結果	深度 (m)	試料番号	採取方法				
												0	10	20											
												10	20	30											
1					埋土・礫混り砂	黄褐灰	非常に緩い		表層の10cmはコンクリートの再生砕石である。 0.1m以深は細粒砂岩の強風化土砂による埋土である。 シルト混り細砂で、径10mm大の風化礫を混入する。	11/9 1.58	1.15	1	1	1	3/30	3									
2	-1.82	2.20	2.20		砂質シルト	暗褐		非常	細砂を含むシルトで含水比が高いに軟腐植物を混入する。	1.45	2.15	1/30			1/30	1									
3	-2.32	0.50	2.70		シルト質砂	淡黄褐	緩い		細砂～極細砂で、シルトを多量に含む。シルトの薄層を挟む。	2.45	3.15	1	2	2	5/30	5			3.15	P3-1	Ⓐ	比重粒度			
4	-3.42	1.10	3.80		礫混り砂	淡黄褐	緩い		花崗岩質の中砂～粗砂で、シルトを含み、径10mm以下の円礫を混入する。	3.45	4.15	1/15	1	1/5	3/30	3			3.45						
5	-5.02	1.60	5.40		砂	黄褐			含水比が高く、ルーズである。	4.45	5.15	1	1	1	3/30	3			4.15	P3-2	Ⓐ	比重粒度			
6	-6.02	1.00	6.40		シルト質砂	淡黄褐	緩い		細粒砂岩の強風化土砂。細砂主体で、シルトを多量に含む。	5.45	6.15	1	2	2	5/30	5			4.45						
7										6.45	7.15	3	3	4	10/30	10			6.15	P3-3	Ⓐ	比重粒度	11/9		
8					強風化砂岩				細粒砂岩。 弱く固結し、岩組織は認められるが、岩芯まで風化が及び褐色調である。 指圧で容易に破砕され、シルト混り砂状となる。 上部では粘土化が進む。 N値は深度方向に大きくなる。	7.45	8.15	4	5	4	13/30	13			6.45						
9						黄褐				8.45	9.15	5	8	10	23/30	23									
10										9.45	10.15	8	8	10	26/30	26									
11										10.45	11.15	7	9	17											